

# 君津広域水道用水供給事業の業務状況

(平成23年度上期)

君津広域水道企業団

## 第1 事業の概況

君津広域水道企業団水道用水供給事業は、昭和49年度に事業着手して以来38年目を迎え、構成団体である千葉県並びに木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の各水道事業者に対し、昭和55年度の供給開始から安定した給水を続けております。

この間、昭和59年度に創設事業の施設建設を完了して1日最大給水量135,000 $m^3$ の供給体制を確立し、その後、更なる水需要に対応するため昭和58年度から第1次拡張事業を実施しており、現在、創設事業系の大寺浄水場施設135,000 $m^3$ と拡張事業系の十日市場浄水場施設60,000 $m^3$ を併せた1日最大給水量195,000 $m^3$ の施設能力により水道用水の供給を行っています。

第1次拡張事業は、近年の社会経済情勢の変化等を反映し、各市とも水需要の大幅な増量が見込まれず、数次にわたる需給計画の見直しにより、計画目標年度を平成37年度、1日最大給水量を205,000 $m^3$ としております。

近年の財政状況としましては、平成19年度から平成20年度にかけて国の公債費負担対策による企業債の補償金免除繰上償還制度を活用したことにより、将来における利払費の軽減が図られました。しかし、今後の事業運営を展望すると施設の老朽化に伴う大規模修繕等の維持管理費や施設の更新・改良・耐震化等の投資的経費の増大による事業資金の確保が重要な課題となることが推測されるところです。

このような状況を踏まえ、新たに作成した第9次長期水需給計画を基本とした今後5カ年(平成23年度から27年度)に関する事業運営方針として「第2次施設整備計画」及び「第4次財政収支計画」を策定しました。又、これを総合的に一体化した新たな「君津広域水道地域水道ビジョン2011」を作成し公表したところです。第4次財政収支計画においては利払費の軽減効果を考慮して平成23年度から供給料金(基本料金)を引き下げることとしました。

今後も経営の根幹をなすこれらの基本計画を礎に、適時適切な施設整備を図るとともに、引き続き経営改善に積極的に取り組み、各構成団体に安全で安心かつ廉価な生活用水を安定供給するため、効率的な事業運営に努めてまいります。

### (平成23年度上期の事業概要)

#### 1 用水供給事業

本年度の年間総給水量は45,778,390 $m^3$ (対前年度比0.07%増)を予定しておりますが、当期の給水量は23,836,640 $m^3$ (対前年度比1.37%減)となり、予定量24,001,240 $m^3$ に対し99.31%の供給実績となりました。

なお、1日平均給水量は130,255 $m^3$ 、1日最大給水量は7月16日に144,544 $m^3$ を記録し、負荷率は90.11%となりました。

## 業 務 量

区 分	年 間 計 画		上 期 計 画		上 期 実 績		前年度上期実績		同 期 比		
									増 減	対前年度比	
取 水 量	m		m		m		m		m	%	
					24,122,087		24,422,278		300,191	98.77	
送 水 量 (A)					23,958,183		24,286,745		328,562	98.65	
有 収 水 量 ( 給 水 量 ) (B)	45,778,390		24,001,240		23,836,640		24,166,753		330,113	98.63	
構 成 団 体 別 内 訳	千 葉 県	18,666,000	40.78 %	9,948,000	41.45 %	9,947,325	41.73 %	10,227,684	42.32 %	280,359	97.26
	木 更 津 市	11,665,600	25.48	5,945,200	24.77	6,050,280	25.38	5,876,740	24.32	173,540	102.95
	君 津 市	6,361,080	13.90	3,188,740	13.29	3,072,448	12.89	3,295,634	13.64	223,186	93.23
	富 津 市	3,952,820	8.63	2,266,820	9.44	2,241,696	9.41	2,224,436	9.20	17,260	100.78
	袖 ヶ 浦 市	5,132,890	11.21	2,652,480	11.05	2,524,891	10.59	2,542,259	10.52	17,368	99.32
1日平均給水量(C)	125,078		131,154		130,255		132,059		1,804	98.63	
1日最大給水量(D)	138,970				(7月16日) 144,544		(7月22日) 143,851		693	100.48	
有 収 率 (B/A)					99.49 %		99.51 %		0.02ポイント		
負 荷 率 (C/D)	90.00 %				90.11 %		91.80 %		1.69ポイント		

## 2 拡張事業

十日市場浄水場返送ポンプ関連工事、平成27年度供用開始予定の木更津市金田配水場への送水本管布設工事、地質調査業務委託及び測量業務委託並びに実施設計業務委託を実施します。

## 3 建設改良事業

平成22年度からの継続工事である大寺浄水場設備の老朽化に伴う更新工事、浄水場・中継ポンプ場の設備老朽化に伴う更新工事及び大寺浄水場場内連絡管電気防食工事等並びに更新、改良に係る実施設計業務委託を実施します。

## 第2 経理の状況

### 1 予算の執行状況

#### (1) 収益的収入及び支出

##### 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	上 執 行 期 額	執 行 率 (%)	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
用水供給事業収益	6,245,419,000	3,144,575,677	50.35	(149,460,004)
営 業 収 益	6,224,059,000	3,138,425,377	50.42	(149,448,817)
営 業 外 収 益	21,360,000	6,150,300	28.79	(11,187)

##### 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	上 執 行 期 額	執 行 率 (%)	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
用水供給事業費用	5,396,684,000	2,002,544,057	37.11	(28,426,233)
営 業 費 用	4,794,418,000	1,777,629,635	37.08	(28,426,233)
営 業 外 費 用	581,965,000	224,138,468	38.51	
特 別 損 失	11,301,000	775,954	6.87	
予 備 費	9,000,000	0	0.00	

(注)

- 1 営業費用の執行額には、上期分相当の減価償却費 895,513,500円を含む。
- 2 営業外費用の執行額には、上期分相当の繰延勘定償却 7,707,500円を含む。

## ( 2 ) 資本的收入及び支出

## 収 入

( 単位 : 円 )

区 分	予 算 額			上 執 行 期 額	執行率 ( % )	備 考 ( うち仮受消費税 及び地方消費税 )
	現年度分	繰 越 分	計			
資本的收入	578,399,000	0	578,399,000	0	0.00	
企 業 債	410,000,000	0	410,000,000	0	0.00	
出 資 金	167,840,000	0	167,840,000	0	0.00	
固 定 資 産 売 却 代 金	559,000	0	559,000	559,473	100.08	

## 支 出

( 単位 : 円 )

区 分	予 算 額			上 執 行 期 額	執行率 ( % )	備 考 ( うち仮払消費税 及び地方消費税 )
	現年度分	繰 越 分	計			
資本的支出	3,327,682,000	59,746,050	3,387,428,050	1,205,037,883	35.57	(874,072)
建設改良費	413,472,000	59,746,050	473,218,050	30,381,665	6.42	(850,533)
拡張工事費	591,099,000	0	591,099,000	17,448,514	2.95	( 23,539)
企業債償還金	2,323,111,000	0	2,323,111,000	1,157,207,704	49.81	

## 2 平成23年度君津広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書

(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)

(注) 減価償却費及び繰延勘定償却は、上期分相当額による。

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	2,968,354,560		
(2) その他の営業収益	<u>20,622,000</u>	2,988,976,560	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	616,067,050		
(2) 送水費	102,956,327		
(3) 総係費	134,438,908		
(4) 減価償却費	895,513,500		
(5) 資産減耗費	<u>227,617</u>	<u>1,749,203,402</u>	
営業利益			1,239,773,158
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	4,654,013		
(2) 雑収益	<u>1,485,100</u>	6,139,113	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	216,430,968		
(2) 繰延勘定償却	<u>7,707,500</u>	<u>224,138,468</u>	<u>217,999,355</u>
経常利益			1,021,773,803
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	<u>775,954</u>	<u>775,954</u>	<u>775,954</u>
当期純利益			1,020,997,849
前年度繰越利益剰余金			<u>1,326,247,136</u>
当期末処分利益剰余金			<u><u>2,347,244,985</u></u>

### 3 平成23年度君津広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表

(平成23年9月30日)

(注) 上期分相当額の減価償却費及び繰延勘定償却を計上した前記2の損益計算書により作成。

(単位：円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地	4,843,951,562	
ロ 建物	9,576,524,869	
減価償却累計額	<u>3,661,087,768</u>	5,915,437,101
ハ 構築物	63,372,949,235	
減価償却累計額	<u>20,982,316,643</u>	42,390,632,592
ニ 機械及び装置	28,426,390,038	
減価償却累計額	<u>17,611,269,451</u>	10,815,120,587
ホ 車両運搬具	13,676,264	
減価償却累計額	<u>8,148,248</u>	5,528,016
ヘ 船舶	4,955,560	
減価償却累計額	<u>2,715,548</u>	2,240,012
ト 工具器具及び備品	313,545,878	
減価償却累計額	<u>208,130,909</u>	105,414,969
チ 建設仮勘定	<u>747,016,830</u>	
有形固定資産合計		64,825,341,669
(2) 無形固定資産		
イ 施設利用権	120,416,548	
ロ その他無形固定資産	<u>1,431,412</u>	
無形固定資産合計		<u>121,847,960</u>
固定資産合計		64,947,189,629
2 流動資産		
(1) 現金預金	3,870,471,650	
(2) 未収金	515,276,814	
(3) 有価証券	500,000,000	
(4) 貯蔵品	26,000,000	
(5) 前払金	119,939,600	
(6) その他流動資産	<u>29,300,305</u>	
流動資産合計		5,060,988,369
3 繰延勘定		
(1) 試験研究費	<u>60,048,500</u>	
繰延勘定合計		<u>60,048,500</u>
資産合計		<u><u>70,068,226,498</u></u>

## 負 債 の 部

### 4 固 定 負 債

#### (1) 引 当 金

イ	退職給与引当金	773,114,000	
ロ	修繕引当金	325,737,000	
	引当金合計		1,098,851,000

固定負債合計 1,098,851,000

### 5 流 動 負 債

#### (1) 未 払 金

63,671,650

#### (2) その他流動負債

151,939,053

流動負債合計 215,610,703

負債合計 1,314,461,703

## 資 本 の 部

### 6 資 本 金

#### (1) 自己資本金

イ	他会計出資金	17,974,614,000	
ロ	組入資本金	11,291,029,774	
	自己資本金合計		29,265,643,774

#### (2) 借入資本金

イ	企業債	15,959,161,985	
	借入資本金合計		15,959,161,985

資本金合計 45,224,805,759

### 7 剰 余 金

#### (1) 資本剰余金

イ	国庫(県)補助金	19,888,113,191	
ロ	工事負担金	800,157,930	
ハ	受贈財産評価額	233,191	
ニ	その他資本剰余金	493,209,739	
	資本剰余金合計		21,181,714,051

#### (2) 利益剰余金

イ	当期末処分利益剰余金	2,347,244,985	
	利益剰余金合計		2,347,244,985

剰余金合計 23,528,959,036

資本合計 68,753,764,795

負債資本合計 70,068,226,498

### 第3 平成22年度の決算状況

#### (収益的収支)

収益的収支(税抜き)の決算状況は、収益総額6,360,964,629円(対前年度比0.04%減)に対し、費用総額5,034,717,493円(対前年度比0.60%減)で、差し引き1,326,247,136円(前年度1,298,275,455円)の当年度純利益を計上しました。

収益の内訳は、営業収益6,328,311,936円(対前年度比0.06%増)及び営業外収益32,652,693円(対前年度比15.82%減)です。

なお、営業収益のうち給水収益は6,294,209,536円で、前年度に比べ0.06%の増加となりました。

費用の内訳は、営業費用4,558,745,398円(対前年度比2.51%増)、営業外費用475,543,325円(対前年度比8.57%減)及び特別損失428,770円(対前年度比99.56%減)です。

なお、当年度未処分利益剰余金は、前年度からの繰越利益剰余金がありませんので、当年度純利益と同額の1,326,247,136円となりました。

#### (資本的収支)

資本的収支(税込み)の決算状況は、収入総額225,890,000円(対前年度比47.11%減)に対し、支出総額3,755,329,507円(対前年度比2.96%増)となりました。

収入の内訳は、企業債50,000,000円及び出資金175,890,000円です。

支出の内訳は、建設改良費1,147,329,655円、拡張工事費202,804,940円、企業債償還金2,405,194,912円です。

なお、収入額が支出額に対し不足する額3,529,439,507円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額62,235,606円、減債積立金1,298,275,455円、過年度分損益勘定留保資金1,925,001,573円及び当年度分損益勘定留保資金243,926,873円で補てんしました。